Agilentフリップトップ注入口システム
(FlipTop Inlet Sealing System)

取扱説明書

Agilent Technologies

ご注意

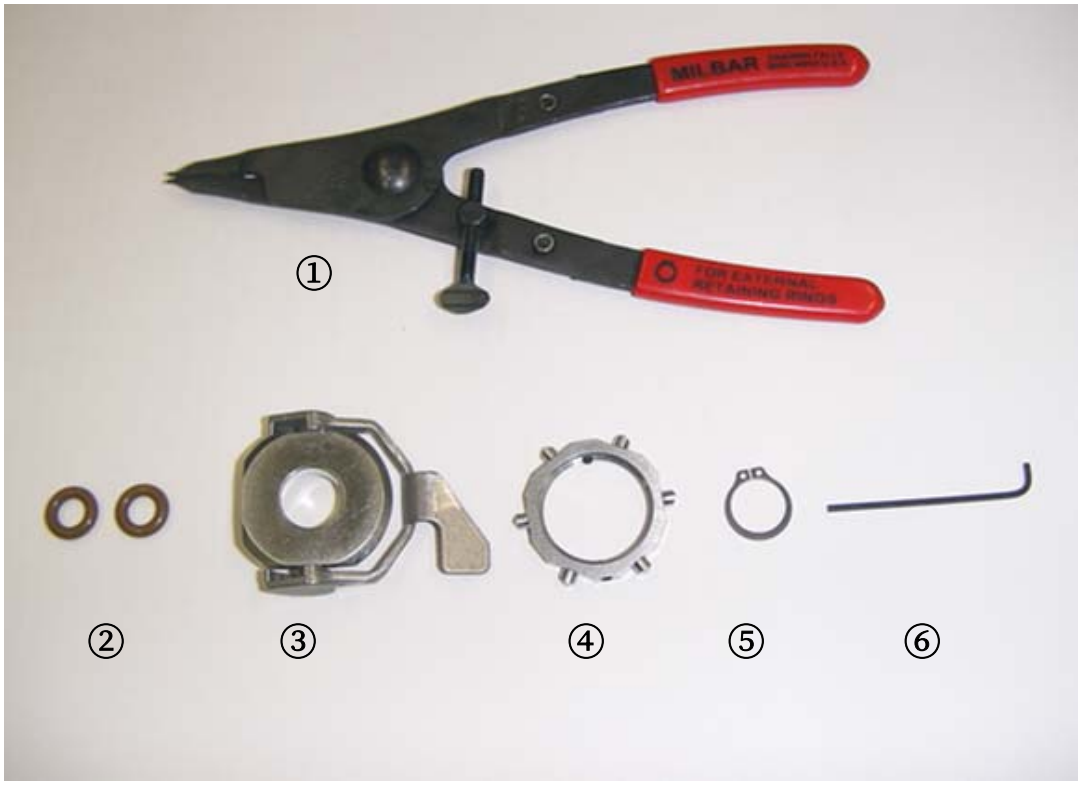
- 合衆国と国際著作権法によって、この取扱説明書の一部または全部を Agilent Technologies社の事前同意なしで複写、転載したり、他のプログラム言語に翻訳することは禁止されています。
- 本書に記載した事項は予告無く変更することがあります。
- 本書は、内容について細心の注意を持って作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたら当社までお知らせください。
- 当社では、下記の事項を保証の対象から除外いたします。
  - ・ユーザの誤った操作に起因する機器などへの損傷、性能上のトラブル、損害
  - ・本装置の本来の使用目的以外の使用に起因する機器などへの損傷、性能上のトラブル、損害

版権

初版、2003年10月
Agilent Technologies, Inc.
2850 Centerville Road
DE 19808-1610 Wilmington USA

Agilent Technologies, Inc. 2003
横河アナリティカルシステムズ株式会社

5188-2717　フリップトップ注入口システム部品一覧



①スナップリングペンチ
②フリップトップ専用O－リング　(2個)
③レバーアームアセンブリ
④アダプタ・リング
⑤スナップリング
⑥アレンレンチ（六角レンチ）

インストールガイド

フリップトップ注入口システム（FlipTop Inlet Sealing System）は、GCのスプリット/スプリットレス注入口のナットをワンタッチで開放しライナを素早く簡単に交換できます

フリップトップ注入口システムのインストール手順

1 標準的な注入口ライナ変更のために準備。 オートインジェクタを外します(セットしている場合)。
2 注入口温度とガスを止めて、そしてオーブンを周囲の温度にセットしてください。 注入口とオーブンに冷える十分な時間をかけてください。
3 汚染を防ぐためにカラムをはずし、カラムに密栓をしてください。
4 図１に示されるように、注入口ナットを外してください。 また、青い注入口カバーを外すと作業がしやすくなります。

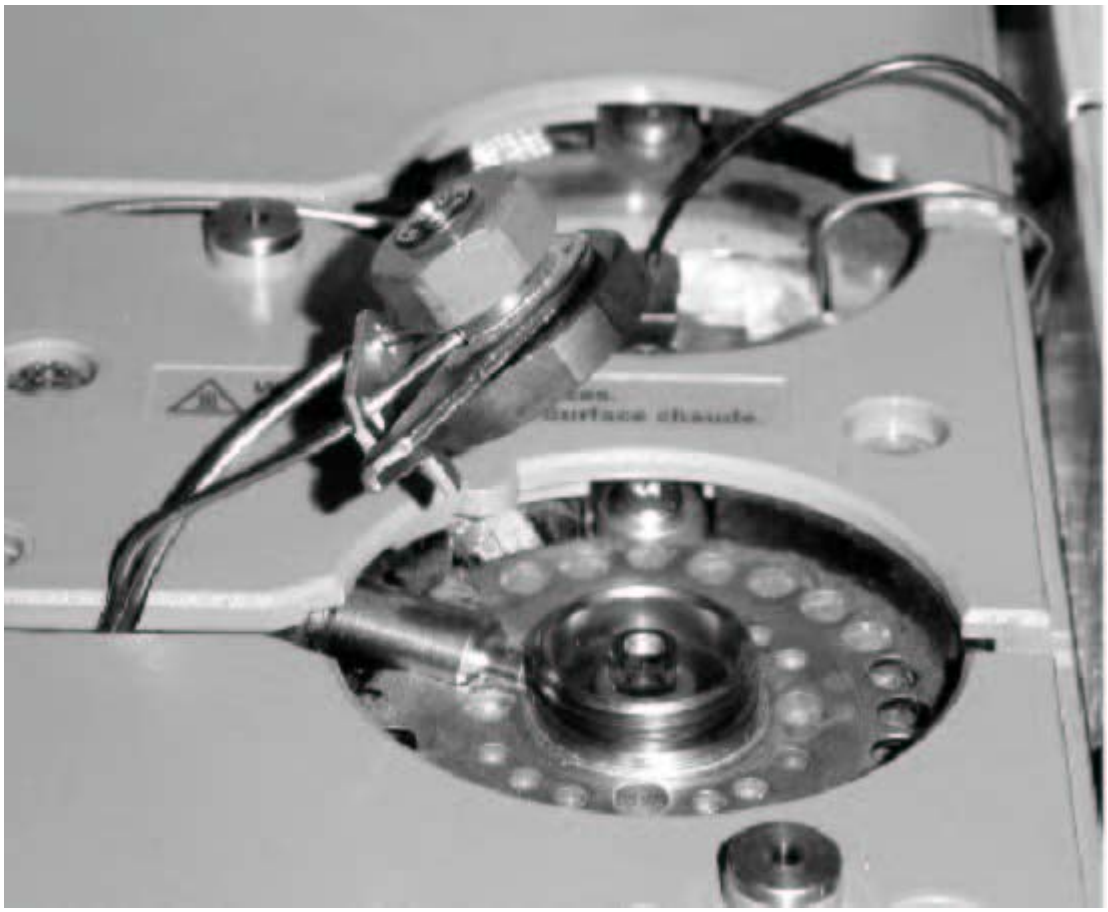


図1 注入口ナットをはずしたところ

Agilent Technologies

5　添付されたスナップリングペンチで、注入口ナットアセンプリからスナップリングを外してください（図２参照）。スナップリングを外すと、ガス配管ラインから、ナットとスペースリングは外れます（図３参照）。

図2 スナップリングをスナップリングペンチではずしたところ

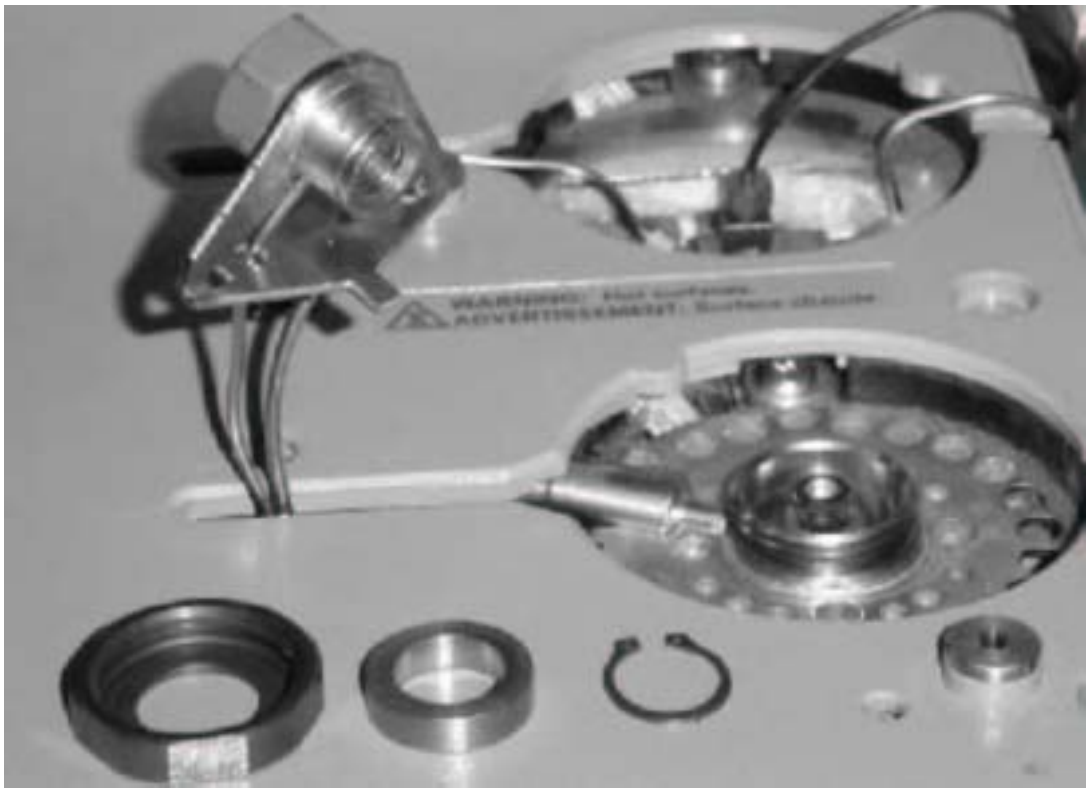


図3 はずしたあとのナット、スペーサ・リング、およびスナップリング。

6　現在使用しているライナ用O-リングを、付属のフリップトップ専用O-リングに取り替えます。この新しいO-リングはフリップトップ注入口とライナ間の漏れを防ぎます。

・ フリップトップ専用O-リングは通常のO-リングに比べて太くて大きいです。
・ フリップトップ専用の交換用0-リングは、２個付属していますが、交換用に購入するときは部品番号5188-2741（10個入り）をお求めください。

フリップトップ専用O-リング　　標準O-リング

7　図４に示されるように、フリップトップを、注入口ガスウェルドメント（gas weldment） 上にレバーアームアセンブリをセットします。スペーサ・リングが下向きに向けられているのを確認します。

図4 レバーアームアセンブリの位置

8　図5で示されるように、正しい位置に新しいスナップリングでフリップトップのレバーアームアセンブリを固定します。 取り外したスナップリングは予備として保管してください。

図5　スナップリングの再取り付け

9　注入口ボディーの先端にアダプタ・リングをねじで止まるまで回します。アダプタ・リングを止まったところから1回転ほど戻し、2本の小さな六角ネジをアレンレンチ（六角レンチ）で仮止めします。(図6を参照)

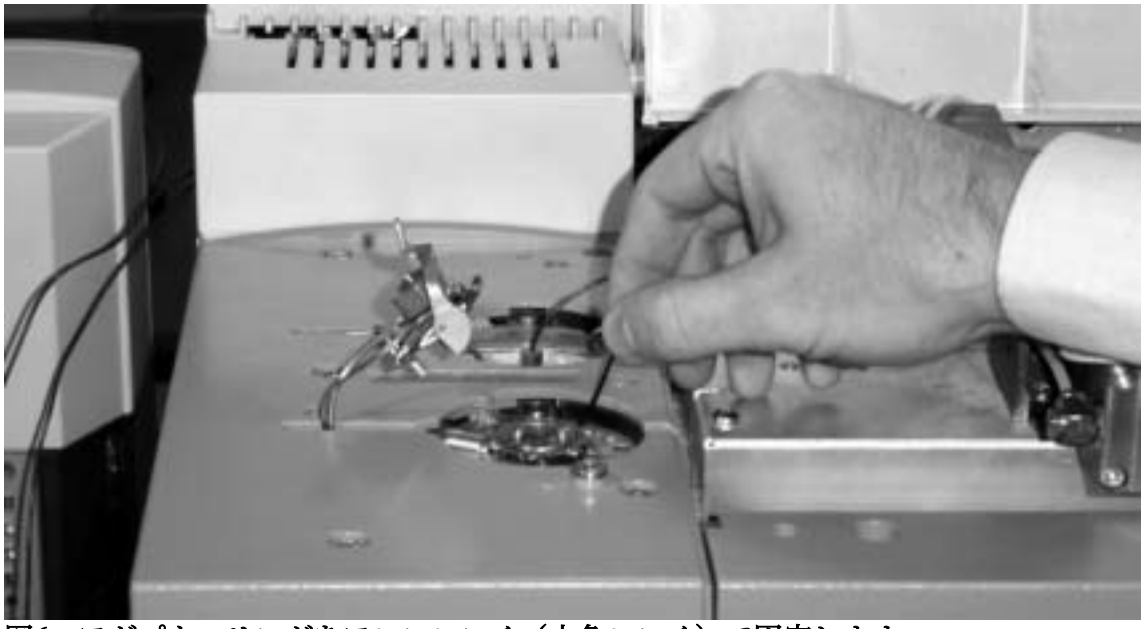


図6　アダプタ・リングをアレンレンチ（六角レンチ）で固定します

10 フリップトップのレバーアームをアダプタ・リングにセットし、正常に開閉するかをチェックします。

- 操作が滑らかで、楽であるならば、慎重にアレンレンチ（六角レンチ）で六角ネジを締めてください。図6で示されるようにアダプタ・リングを固定するための付属のアレンレンチを使用します。 六角ネジがはずれないように、注意して作業をしてください。
- フリップトップのアームを固定するのかなりの力が必要であるならば、次のピンの1対が正しい向きになるまで、逆時計回りにまわしアダプタ・リングを緩めてください。
- フリップトップのレバーがゆる過ぎるならば、次のピンの1対が正しい向きになるまで、アダプタ・リングを時計回りでまわしてください。

  正しい堅さになるまで、この手順を繰り返してください。

11 フリップトップを注入口の上にセットしてください、そして、図7で示されるようにレバーアームを閉じます。

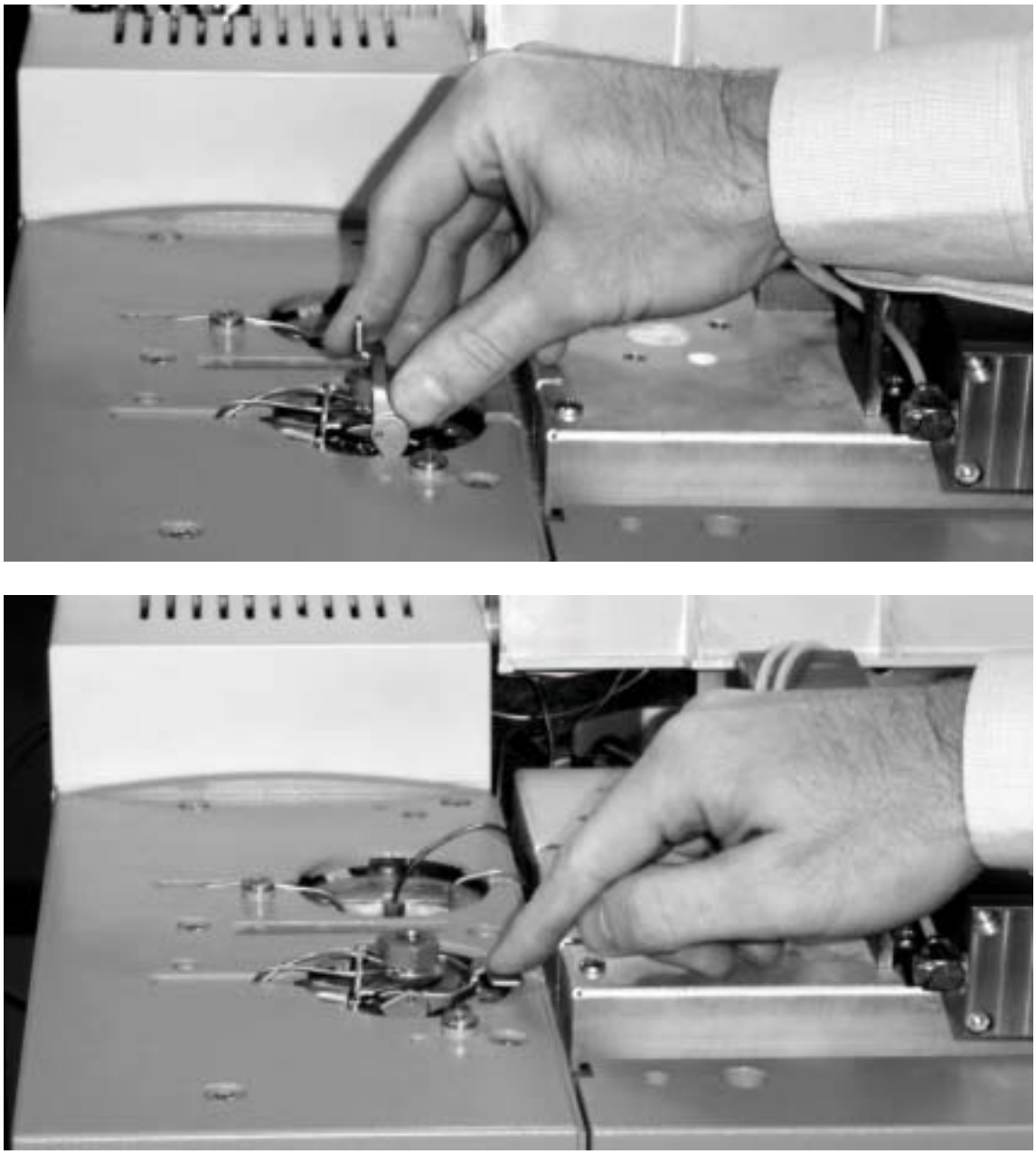


図7 フリップトップのレバーを閉じているところ。

12　3で外したカラムを注入口に取り付けます。注入口にガスを流し、ガス漏れがないかどうかチェックし、問題がなければ注入口温度を上げます。
13　オートインジェクタをセットします。

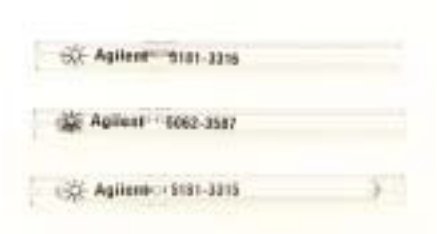
これで準備ができました。

＜フリップトップ注入口システムオーダーガイド＞

部品番号	品　名 / 仕　様	入数	価格（円）
5188-2717	フリップトップ注入口システム	1	59,000
5188-2741	フリップトップ専用注入口ライナ用 O-リング	10	2,100

汚れたライナは早めに交換しましょう。

スプリットレスライナ



スプリット／スプリットレスライナ

スプリットライナ

注入口ライナの詳細は「Agilent カラム分析機器部品カタログ」5188-4785JAJP を参照してください。最新価格等については弊社、または弊社代理店にお問合せください。

本書の一部または全部を無断複製することは禁止されています。(記載内容は、お断わりなく変更することがありますので、ご了承ください。)
GC、GC/MSDシステムのご相談につきましては、横河アナリティカルシステムズ株式会社0120-477-111までご連絡くださるか、またはお近くの弊社代理店にご相談ください。
この出版物の情報、説明および仕様は予告なく変更することがあります。全ての権利は留保されています。著作権法で許されている場合を除き、書面による事前の許可なく本書の複製、翻案、翻訳することは法律で禁じられています。

December 15, 2003
5188-2740JAJP

横河アナリティカルシステムズ株式会社本社/〒192-0033 東京都八王子市高倉町 9-1　Http://www.agilent.co.jp/chem/yan

●カストマコンタクトセンタ-　℡0120-477-111
1)　システム、製品および部品に関するご相談窓口
2)　製品の操作、アプリケーションの問合せおよび故障時の窓口

Agilent Technologies